

環境
保全型
農業

まずはお隣さんと！
地元企業と連携したフードリサイクル

滋賀県草津市

滋賀県立湖南農業高等学校



取組内容

- 滋賀県立湖南農業高等学校では、フードロス削減に取り組んでいるオムロン草津事業所と連携し、同社が敷地内で生ゴミから生産した堆肥を利用し野菜を生産。高校で生産した野菜を同社社員食堂に納品するフードリサイクルに取り組んでいる。

取り組みに至った経緯

- 同校は琵琶湖に負荷をかけない農業を発展的に実践していくことを校是として取り組んでおり、琵琶湖博物館との生物調査において、同校農地には絶滅危惧種を含む多くの生き物が棲息していることを確認。
- 県が推奨する環境こだわり農業に取り組む中で、物質循環型農業ができないかと考え、道向かいに立地するオムロン草津事業所と連携し「お隣さんとできる究極のフードリサイクル」を実現。

取組の成果

- 令和3年度近畿地域未来につながる持続可能な農業推進コンクール（有機農業・環境保全型農業部門）にて、近畿地域環境保全型農業推進連絡会議会長賞を受賞

今後の展望

- フードリサイクルの取り組みを教科に位置づけ、学年をまたいだ形で展開し継続性を保つ。
- 地域ぐるみの活動の輪を広げていく。



水田における生物の調査風景